

2024年 東部部会 第5回 研究報告会の開催報告

日本中小企業学会東部部会の2024年度第5回研究報告会が日本地域経済学会第1回関東支部研究会との共催で開催され、活発な議論が展開されました。

- 日時：2024年9月7日（土）13:00～17:20
- 開催場所：駒澤大学駒沢キャンパス3号館502
- 参加人数：41名
- テーマ：「産地・地場産業の再生」



（第1部）13時00分～16時40分

13時～ ご挨拶（地域経済学会関東支部会代表、中小企業学会東部部会代表）

13時10分～ 各報告30分以内（報告20分、質疑応答5～10分）

司会進行：長山宗広（駒澤大学）

- ① 初澤敏生（福島大学）、リンウェイシュン（福島大学院生）
「近年の地場産業研究に見る産地の再生」
- ② 山本篤民（日本大学）
「能登大震災と輪島塗産地」
- ③ 長谷川英伸（日本大学）
「豊岡カバン産地の新たな分業構造」
- ④ 吉原元子（山形大学）

「産地を超えた取引と産地の持続可能性～郡内織物産地の事例から」

⑤竹田英司（長崎県立大学）

「波佐見焼産地の買い物ツーリズム」

⑥上野敏寛（京都大学／龍谷大学）

「鯖江産地の歴史的発展と現在の課題」

⑦遠藤貴美子（敬愛大学）

「墨田区の製造業における新たなネットワークの構築」

（第2部）16時45分～17時15分

上記の7報告者によるパネルディスカッション

モデレーター：長山宗広（駒澤大学）